

第10回アジア・エアガン選手権大会の開催について



ピストル射撃の様子



ライフル射撃の様子



第9回アジアエアガン選手権大会（イラン・テヘラン）の様子

- 1 大会名 第10回アジア・エアガン選手権大会
- 2 趣 旨 「エアガン」とは、「エアライフル」と「エアピストル」で構成される競技で、五輪公式競技であるライフル射撃・ピストル射撃の中でも「エアガン」は競技人口が最も多く、国内外で急速な普及が期待される競技である。このたび、この競技の国際大会「アジア・エアガン選手権大会」が2017年12月に埼玉県和光市で開催されることが決定した。和光市に隣接する朝霞駐屯地は、2020年東京オリンピックパラリンピック競技大会射撃会場となっており、本大会を2020年に向けたプレ大会として位置づけ、射撃競技の認知度を高め、気運を醸成するとともに、国際大会運営経験を蓄積する機会とする。本市としては、大会運営をサポートするとともに、レセプションや大会期間中のイベントなどを実施し、大会を盛り上げていく。
- 3 日 程 平成29年12月7日（木）から12月11日（月）まで
- 4 会 場 和光市総合体育館（埼玉県和光市広沢3番1号）
- 5 主 催 アジアライフル射撃協会、公益社団法人日本ライフル射撃協会
- 6 大会内容
 - (1) 種目 エアガン 10m（ジュニア、ユース、成人）
エアピストル10m（ジュニア、ユース、成人）
 - (2) 競技人数 300名（参加国 20～30カ国）
 - (3) 観客動員 2,000～3,000名（大会期間延べ人数）